

施設公開にて当センターの研究内容を紹介

7月18日に農業大学校の「農大マルシェ」と共催した当センターの施設公開において、研究紹介コーナーを設置しました。「早期収穫稲ホールクロップサイレージ(WCS)による飼料コスト低減」「未利用資源(出汁かす)を利用した持続可能な養鶏」や「低コスト車両消毒装置の開発」等をパネル展示し、既往の研究成果について紹介しました。また、展示に関するクイズを実施し、参加者に理解を深めてもらいました。さらに、見本写真を見ながら卵の中で成長するひよこの様子を観察する体験型のブースを展開しました。

いずれのブースも幅広い年齢層が来客し、「稲 WCS は初見だが、非常に興味深いものだった」「これ程小さな点(胚盤葉)からひよこが発生するのは、神秘的だ」「畜産センターがどのような機関か知るよい機会だった」等の声があり、当センターの研究業務を知ってもらう有意義な時間となりました。



研究・支援部ブース
(手前:鶏卵観察 奥:研究紹介/クイズ)

畜産センター